

# 常磐地区先導的基盤整備概略検討業務 特記仕様書

## 1 適用

本特記仕様書は、いわき市が発注する「常磐地区先導的基盤整備概略検討業務」（以下、「本業務」という。）に適用する。

## 2 業務目的

本市の観光拠点である常磐地区においては、観光入込客数の減少をはじめ、市街地の空洞化など、様々な問題を抱えている状況の中、令和2年度より、地域と行政が対話を重ねながら、市街地の再生に向けた検討を進めており、令和3年5月に市街地再生に向けた将来ビジョンとなる「常磐地区市街地再生整備基本方針」（以下、「基本方針」という。）を策定したところである。

また、基本方針の策定以降は、基本方針に掲げた目標の実現に向け、必要となる具体的な施策を取りまとめ、「常磐地区市街地再生整備基本計画」（以下、「基本計画」という。）として策定予定である。

本業務は、基本計画の施策として位置付ける、JR湯本駅前の駅前交通広場、湯本駅前緑地、御幸山公園のほか、いわき湯本温泉の道路空間に関する基盤整備について、これら公共空間が温泉街としてのまちの魅力を高める機能となるよう、一体的でデザイン性の高い空間を具現化することを目的に概略の検討を行うものである。

## 3 業務場所

本業務の対象地域は、いわき市常磐湯本町地内とする。（別紙位置図参照）

## 4 業務内容

### 4-1 湯本駅前交通広場の概略設計

#### （1）基本的仕様の検討

基本計画における整備コンセプト（案）や駅前交通広場の関係事業者や関係機関との協議結果などを踏まえ、駅前交通広場が「温泉とフラのまちの玄関口」としてふさわしい空間となるよう、必要となる導入施設・機能、デザインなど具体的な整備イメージについて、地域との協議を進めながら整理する。

#### （2）管理運営方針の検討

駅前交通広場の概略設計にあたっては、整備後の新たな公共空間としての使い方について、地域との協議を進めながら、活用方法や管理運営方法などを整理し、設計に反映する。

#### （3）概略設計図の作成

上記で整理した内容を受け、概略設計を行い、駅前交通広場に関する平面図（縮尺 1/500 程度）、施設等の一般図、概略の数量計算書を作成する。なお、平面図は、既調査内容をベースとする。

#### （4）概算事業費の検討

4-1（2）概略設計図の作成にて整理した結果を基に、概算事業費を算出する。

また、概算事業費の算出にあたっては、算出根拠となる資料についても併せて整理する。

## 4-2 湯本駅前緑地及び御幸山公園の概略設計

### (1) 基本的仕様の検討

基本計画における整備コンセプト（案）などを踏まえ、温泉観光地の玄関口として、来訪者の心をつかむシンボル性の高い空間となるよう、必要となる導入施設・機能の検討のほか、まちなかの集客性や回遊性を意識した空間デザインなど具体的な整備イメージについて、地域との協議を進めながら整理する。

### (2) 管理運営方針の検討

湯本駅前緑地及び御幸山公園の概略設計にあたっては、整備後の新たな公共空間としての使い方について、地域との協議を進めながら、活用方法や管理運営方法などを整理し、設計に反映する。

### (3) 概略設計図の作成

上記で整理した内容を受け、概略設計を行い、湯本駅前緑地及び御幸山公園における平面図（縮尺 1/500 程度）、施設等の一般図、概略の数量計算書を作成する。

### (4) パース作成

上記の概略設計図による完成予想パース（A3・1枚）を作成する。

パースのアングルや縮尺等については、協議のうえ決定する。

### (5) 概算事業費の検討

上記で整理した結果を基に、概算事業費を算出する。

また、概算事業費の算出にあたっては、算出根拠となる資料についても併せて整理する。

## 4-3 温泉街における道路空間の検討及び概略設計

### (1) 基本的仕様の検討

基本計画における施策（案）などを踏まえ、いわき湯本温泉の魅力ある街並み空間の実現のため、温泉街の沿道や道路空間の整備に関する考え方を地域との協議を進めながら、景観づくりガイドライン（素案）として整理する。

また、本業務の対象である常磐湯本地区では、3D都市モデルを活用したユースケースを実施しており、当該システムを活用した取り組みを期待している。

### (2) 無電柱化等の検討

基本計画の施策（案）として温泉街を通る道路を対象に無電柱化の整備を検討していることから、現地の交通状況や既設占用状況、土地利用状況などに基づき、施工性や経済性、安全性などの観点から踏まえ、概略の施工手法や地上機器配置の方針（用地確保の方針）など、設計に関する基本事項について検討のうえ、整理する。

また、無電柱化の整備のほか、舗装の高質化の実施を検討していることから、舗装仕様についても併せて整理する。

### (3) 概略設計図の作成

上記で整理した内容を受け、概略設計を行い、道路に関する平面図（縮尺：1/2,500 程度）、標準断面図、施設等の一般図、概略の数量計算書を作成する。

### (4) パース作成

上記の概略設計図による完成予想パース（A3・1枚）を作成する。

パースのアングルや縮尺等については、協議のうえ決定する。

#### (5) 概算事業費の検討

上記で整理した結果を基に、概算事業費を算出する。

また、概算事業費の算出にあたっては、算出根拠となる資料についても併せて整理する。

#### 4-4 打合せ協議

打合せについては、3回程度とし、必要に応じてウェブによる実施も可能とする。また、受注者は、打合せ記録を整理のうえ、発注者の確認を得る。

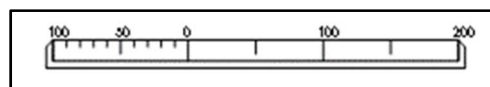
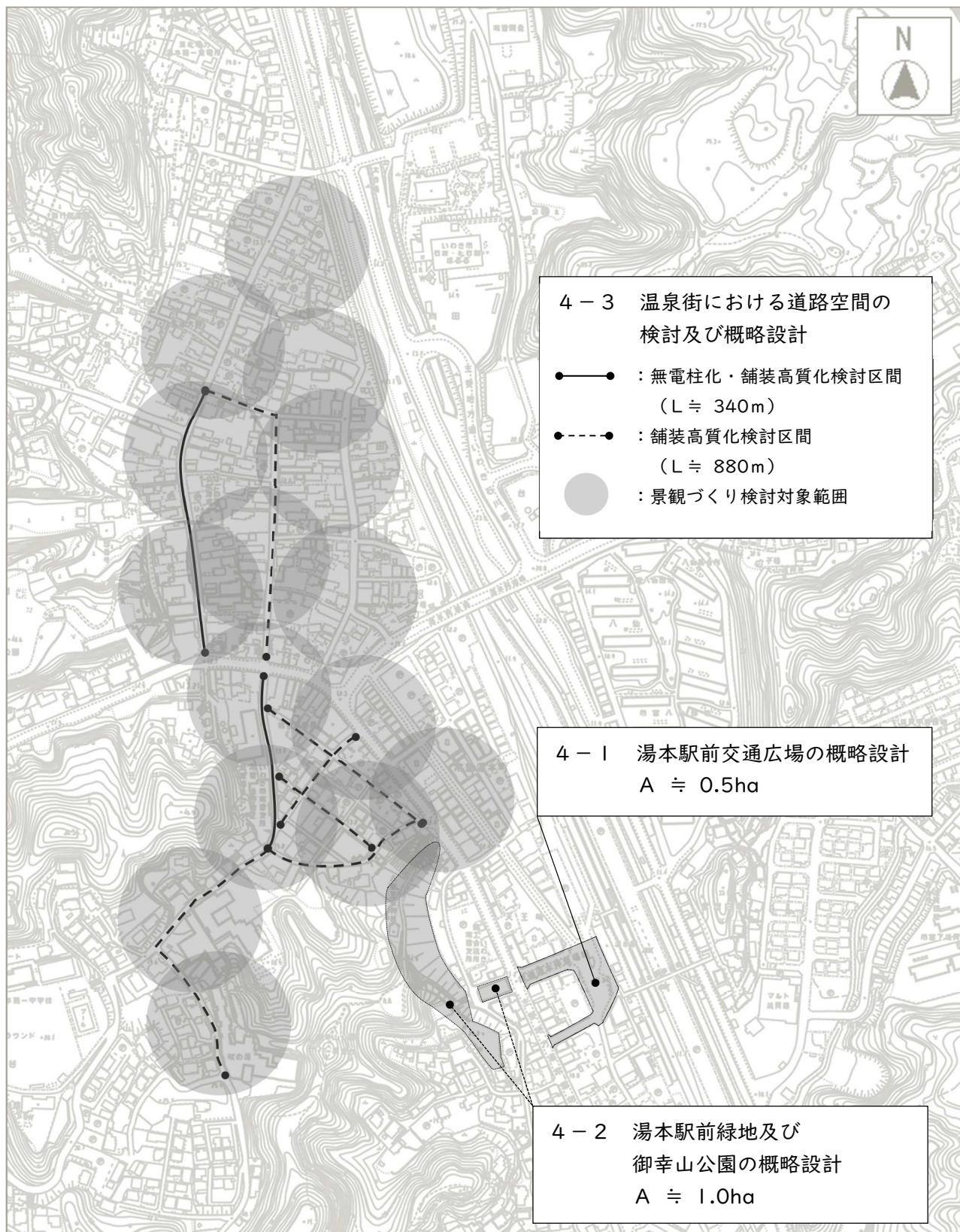
#### 5 成果品

本業務の成果品は、以下のとおりとする。

- ・ 報告書 2部
- ・ 成果品電子データ 1式
- ・ その他資料 1式

#### 6 その他

検討にあたっては、今後設置予定の空間デザインを検討する会議（行政や地域、専門家などで構成）の意見を踏まえ進めるものとする。



位置図